

# 恩田佳幸の挑戦にお力を。

令和6年度「清流の国ぎふ」本格始動。

多くの皆様から温かいご支援を頂き山県市誕生後では初となる3期目の県議会議員として職責を与えて頂き令和5年度は『土木委員会委員長』を拝命しました。

県土強靱化や国道256号高富バイパスや主要地方道岐阜美山線の建設促進や一級河川鳥羽川改修の推進、防災減災対策として砂防や治山施設整備等に努めてきました。

国道256号高富バイパスについては令和6年度より用地取得も開始されます。一級河川鳥羽川改修では令和5年度6億1,000万円の予算を確保して頂き事業を推進しました。

国に対しては、岐阜県議会を代表して『道路財源確保を求める都道府県議会議員の会 世話人』として国土強靱化の財源確保や、令和8年度以降の国土強靱化実施中期計画の策定に向けた要望活動を国土交通省や財務省に実施した結果、財源の確保や計画の策定も実現できました。

元旦に発生した、能登半島地震を教訓に令和6年度には『岐阜県強靱化計画』の改定や流域全体における水害・土砂災害対策を推進すると共に治山施設と森林整備による産地防災力の更なる強化にも努めてまいります。

又、住宅などの耐震診断や改修に対する支援を実施すると共に、これまで長年取り組んできました空き家対策の推進では令和6年度当初予算として前年度対比で1.5倍となる1億2,100万円の予算を確保し危険な空き家への除却等を進めていきます。

地域課題への取り組みとして多くの地域で課題となっているニホンザルの被害問題においては、令和5年3月に〈第2種特定鳥獣管理計画〉の策定及び〈個体数調整捕獲〉が実施しました。令和4年度に山県市伊自良地内で実施した、大型檻にて餌付けを行い集団捕獲する方法が全国的にも注目され、今年度より環境省ガイドラインのレベル4以上の26群れを令和9年度までに半減させる計画も実施されました。

私たちは約3年間、新型コロナウイルス感染の影響により多くの制限に耐え、多くの変化に耐えてまいりました。

しかし、これからは積極的に変化を起こしていく。人口減少社会の中で間違いなく物質的な豊かさや予算も減少していきます。そして、経済規模も縮小していきます。そうした中で生産性の向上や付加価値の創出、ESG経営の推進、海外への新たな市場開拓など、人口減少社会の中であっても将来に希望と展望が持てる経済を地方から築いていく取り組みを進めていかなければなりません。

昨年、3月には新たな〈岐阜県成長雇用戦略〉を策定し、山県市の地場産業であります『水栓バルブ』を岐阜県の地場産業へと打ち出す方針をスタートさせると共に7月にはESG経営を推進する企業の登録制度もスタートしました。又、地元産業や製品の海外進出及び販路拡充の取り組みも令和6年度より本格的にスタートしました。

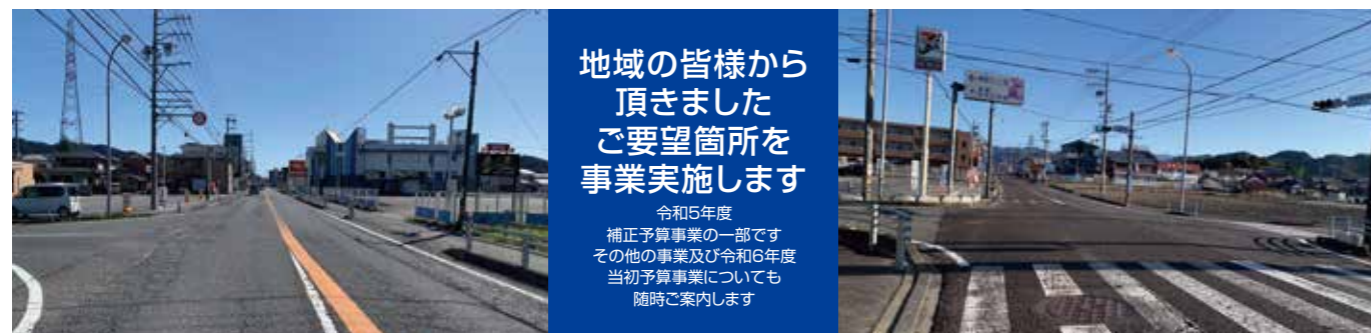
人類が経験をしたことの無い人口減少社会を歩み、失われた30年と言われ成長の道筋が見えない中ではありますが、私たちはどれだけ厳しい現実と直面しようとも、どれだけ厳しい社会情勢に取り巻かれようとも、今を生きる責任のある私たちの世代がこれからも山県市や岐阜県の未来を諦めるわけにはまいりません。

『人口減少社会への挑戦』・『人口減少そのものへの挑戦』は避けては通れない課題です。そして、いつまでも日本が先進国との錯覚から現実を受け止めて、人口減少社会の先にある希望が持てる社会を築いていくために社会の枠組みそのものを変えていく大変革を地方から起こしていきます。

その改革と挑戦の先にある誰もが夢や目標を実現でき、仮に失敗しても何度でも再度挑戦できる持続可能な社会を築いていきます。

そして、次の世代に責任が持てる山県市や岐阜県を築いていくために令和6年度も改革と挑戦の歩みを市民の皆様と共に進めてまいります。

岐阜県議会議員 恩田佳幸



地域の皆様から  
頂きました  
ご要望箇所を  
事業実施します

令和5年度  
補正予算事業の一部です  
その他の事業及び令和6年度  
当初予算事業についても  
随時ご案内します

国道256号 東深瀬地内 舗装修繕

主要地方道関本集線 高富地内舗装修繕

岐阜県議会議員 恩田佳幸 事務所

〒501-2104 岐阜県山県市東深瀬846-1 TEL0581-32-9597 FAX0581-32-9598

HP  検索



# Potential

We are in the age of seeking mental happiness, not only with materialistic, quantitative wealth, but also spiritual, qualitative values.

活動  
報告書  
Vol. 44

安心も自立も挑戦の先にある  
挑戦せずして  
未来が開けますか。



POTENTIAL

# 恩田佳幸

挑戦せずして未来が開けますか

We have potential

## 1. 持続可能な「清流の国ぎふ」を目指して

◎新規 ○拡充 ・継続

### (1) 県土と危機管理体制の更なる強靱化

～災害対応力の強化・災害に強いインフラの整備・災害避難者及び被災地への支援～

- 「岐阜県強靱化計画」・「岐阜県地震防災行動計画」の改定(186万円)
- 「岐阜県新五流域総合治水対策プラン」の改定(150万円)
- 住宅などの耐震診断・改修に対する支援の拡充(1億774万円)
- 空き家の除却などに対する支援の拡充(1億2,000万円)
- 緊急輸送道路などの整備推進(241億350万円)
- 流域全体における水害・土砂災害対策の推進(169億6,859万円)
- 治山施設と森林整備による山地防災力の更なる強化(42億4,130万円)
- 東海環状自動車道西回り区間、ICアクセス道路の整備(108億316万円)
- ◎市町村の災害対策をサポートする人材の育成・強化(462万円)

### (2) 人への投資

#### ① 未来を担う子どもや若者への投資・地域や産業を支える担い手への投資

- 県立高校における遠隔授業の本格実施に向けた機器などの整備(2,400万円)
- ◎不登校児童生徒の学習をサポートする学習指導員の設置支援(4,254万円)
- ◎入院中の児童生徒へのオンデマンド型授業の実施に向けたコンテンツの作成と普及(200万円)
- ◎県内企業に就職する若者への奨学金返還支援制度の創設(811万円)
- DX人材、ものづくり産業の専門人材育成に向けたリスクリングの強化(7,313万円)
- ・医学生への修学資金や専門研修中の医師への研修資金の貸付(4億162万円)
- ◎看護学生に対する修学資金貸付制度の創設(3,604万円)

#### ② 多様な人材の活躍推進

- ◎「ぎふ農福連携推進センター」の設置による推進体制の強化(1,163万円)
- 農福連携商品の販路拡大に向けたオンラインマルシェやフォーラムなどの実施(2,970万円)
- ・障がい者の就労支援を担う人材のスキルアップ研修などの実施(1,200万円)
- ワーク・ライフ・バランスの推進や性別による無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)解消に向けたキャンペーンの実施(1,431万円)

### (3) 産業への未来投資

#### ① 商工業・サービス産業への投資

- スタートアップを後押しする事業化支援と専門コンシェルジュの設置(1億4,371万円)
- ◎企業の競争力強化に向けたリサイクル技術や半導体関連部材の製造技術などの開発(6,453万円)
- ◎デジタル技術を活用した共同配送や倉庫の自動化、ドローン配送などスマート物流の構築への支援(2,100万円)
- 企業立地支援制度のGX枠の新設など支援事業の拡大と投資要件の緩和による誘致の推進(26億7,239万円)

#### ② 農林畜水産業への投資

- ◎農畜水産物の生産性向上やブランド化に向けた生育診断技術などの開発(1,773万円)
- ◎オールジャパンの海外プロモーションの編成・参加による県産農畜水産物の輸出拡大(722万円)
- 県産材を活用した非住宅建築物の木造化などに対する支援の拡充(4億879万円)
- ◎バイオマス資源林の整備に向けた早生樹の施業体系などの構築(275万円)
- 花粉の少ないスギなどの種子増産に向けた採種園整備やスギ人工林の伐採・再造林などによる花粉発生源対策の実施(4億7,387万円)
- ◎現地プロモーション拠点の設置などによる県産木製品の海外販路開拓(1,100万円)

#### ③ GX・DXの推進

- 県民や事業者に対する太陽光発電設備などの導入支援(4億848万円)
- ・FCV(燃料電池自動車)の普及に向けた水素ステーションの整備支援(1億2,500万円)
- ・省エネ性能の高い住宅取得への支援(1,600万円)
- 環境負荷の少ない有機農業の推進に向けたアドバイザー派遣や販売フェアの開催(1,880万円)
- ◎県独自の「G-クレジット」の本格運用や県営林での「J-クレジット」の販売推進(7,682万円)
- ◎市町村のDXを支援するデジタル人材の派遣(3,955万円)
- ・「DX推進コンソーシアム」による県内企業のDX支援(1億円)
- 観光事業者と連携したデジタルマーケティングの推進(3,850万円)
- ◎公共施設の空き状況確認から決済までの機能を備えた予約管理システムの構築(4,239万円)
- ◎県の事務効率化に向けたオンラインでの決裁完結を可能とする文書管理システムの運用開始(2,713万円)
- ◎犯罪発生などの情報を地図上に統合し、高度分析や県民への情報発信を行う「警察活動統合型GIS」の運用開始(1億2,581万円)



country of clear streams GIFU

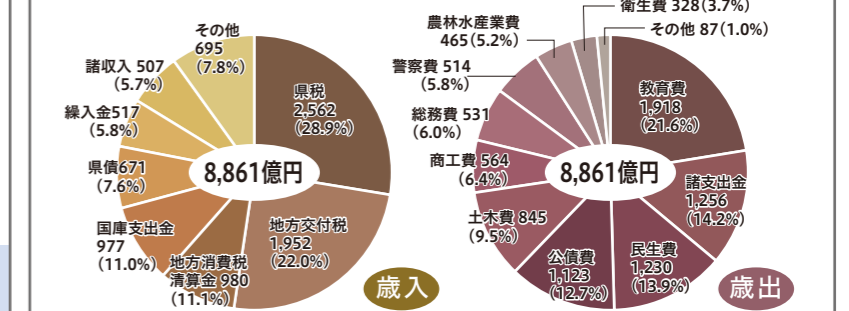
# 令和6年度岐阜県本格始動 「清流の国ぎふ」づくり 確かな未来の創造

## 2024年度県当初予算の規模

一般会計	8,860億8,000万円	(23年度当初比0.4%減)
特別会計	3,996億2,370万円	(同 3.0%減)
うち公営 企業会計	178億8,182万円	(同 8.0%減)
総計	1兆2,857億370万円	(同 1.2%減)

※1万円未満切り捨て。

## 2024年度県一般会計当初予算案



※単位は億円。1,000万円単位を四捨五入。かっこ内の数字は構成比で、四捨五入したため合計は100%にならない。

## 2. 暮らしやすい「清流の国ぎふ」の実現

### (1) 困難な状況からの脱却に向けた経済対策

～物価高騰や厳しい状況に直面する農畜水産業への支援～

- ・物価高騰下における生活者、事業者への支援策の延長(13億9,957万円)
- ◎小規模事業者の事業転換支援と賃上げ事業者への補助率の引上げ(3億円)
- ◎本年6月の報酬改定に先駆けた介護職員や看護補助者などへの賃上げ支援(8億5,603万円)
- ・民間ゼロゼロ融資の借換え資金など中小・小規模事業者への金融支援(394億2,959万円)
- ◎鳥インフルや豚熱に備えた農場の分割管理などに必要な施設整備支援(3,909万円)
- ・畜産農家に対する配合飼料の価格高騰分の一部を支援(1億1,049万円)
- ニホンザル、ニホンジカ、カワウの捕獲など鳥獣被害対策の実施(8億76万円)

### (2) 暮らしの安全安心確保

～医療・福祉の充実と暮らしの安全確保・誰もが安心して暮らせる社会の実現～

- ◎新興感染症に備えた医療機関に対する設備整備の支援などの実施(2億3,740万円)
- ◎患者の検査画像を医療機関で共有できるアプリの導入や遠隔医療に必要な機器整備の支援(3,202万円)
- ◎子宮頸がん検診の受診者(25歳)の自己負担額の無料化(449万円)
- ◎介護現場の生産性向上を支援する「介護生産性向上総合相談センター(仮称)」の開設(1,027万円)
- ・介護や障がい福祉事業所の生産性向上に向けたロボットやICT機器の導入支援(3億8,588万円)
- 若者や高齢者向け消費者トラブル防止教材の作成など消費者教育の推進(1,918万円)
- 児童養護施設退所児童などの自立を支援する拠点の強化(2,643万円)
- ◎児童養護施設などの生活や措置に関する子どもの意見表明を支援する体制の整備(413万円)
- ・ひきこもりの当事者や家族への個別相談支援、就労準備への支援(2,403万円)

### (3) 少子化対策の推進

～子どもを産み育てやすい地域づくり・若者向けの移住定住対策の強化～

- ・新婚世帯に対する引越費用や新居の家賃などの支援(1億787万円)
- ・体外受精などの特定不妊治療費の自己負担分の支援(2億4,800万円)
- ・出産・子育て応援ギフトや第2子以降の出産祝金など子育て世帯への経済支援(15億9,383万円)
- 児童手当の支給対象と給付額の拡充(41億8,261万円)
- ◎若者のライフデザイン形成を支援する子育て家庭での体験プログラムの実施(120万円)
- 子育て世帯の移住促進に向けた移住支援金の拡充や魅力発信フェアなどの実施(1億3,202万円)
- ◎東京の大学生に対する県内企業の面接参加に要する交通費の支援(276万円)
- ・県出身の大学生などへのUターン奨学金の貸与(2億5,560万円)

## 3. 「清流の国ぎふ」の魅力向上と発信

### (1) 清流文化の創造・発信

- 「『清流の国ぎふ』文化祭2024」・「清流の国ぎふ総文2024」の開催(12億4,572万円)
- ◎「『清流の国ぎふ』文化祭2024」に合わせた県産品のPR販売及び食文化の発信(1,514万円)
- ◎県産材の利用促進に向けた魅力の発信(1,750万円)
- 万博に向けた関西圏での県産品・県産農畜水産物のプロモーション強化(2,200万円)

### (2) 観光・インバウンド、国内誘客の推進

- インバウンド消費拡大に繋がる付加価値の高い体験コンテンツの充実(6,098万円)
- 県内「もう一泊」による県全域へのインバウンド誘客の推進(4,490万円)
- 岐阜関ヶ原古戦場記念館を核とした近隣県・県内市町村との連携による戦国・武将観光の推進(2,400万円)
- ・電子観光クーポン「ぎふ旅コイン」による観光消費拡大と利用データの分析による効果的なプロモーションの実施(1億2,000万円)

### (3) 地域の新たな魅力創出

- 「岐阜未来遺産」認定地域などへのブラッシュアップ支援(1億688万円)
- ◎薬草の商品開発や情報発信など薬草の里づくりプロジェクトの展開(1,000万円)
- ◎宿泊業の高付加価値化に向けた研修会や個別相談の開催(450万円)

ご案内した予算は  
令和6年度の一部です。  
詳細はこちらから  
ご覧ください。▶

